

米国 対中貿易赤字が過去最大となり全体も過去最大の赤字 (06年8月貿易統計)

06年10月13日(金)

～対中赤字は貿易赤字全体の27.8%に拡大～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治(かつらはた せいじ)

(03-5221-5001 : seiji@dlri.dai-ichi-life.co.jp)

貿易収支 (U.S. International Trade in Goods and Services)

	貿易収支			輸出		輸入			
	Balance	財 Goods	サービス Services	Exports		財 Goods	Imports		財 Goods
06/01	▲663.02	▲722.25	+59.23	+1.9	(+12.6)	+2.5	+2.4	(+14.2)	+2.7
06/02	▲627.44	▲680.29	+52.85	▲0.8	(+11.8)	▲0.8	▲2.5	(+10.8)	▲3.2
06/03	▲620.96	▲677.15	+56.19	+1.9	(+12.6)	+2.0	+0.8	(+13.5)	+0.9
06/04	▲635.90	▲695.68	+59.78	+0.1	(+10.2)	▲0.6	+0.9	(+10.7)	+0.9
06/05	▲654.07	▲710.17	+56.10	+2.2	(+12.5)	+2.7	+2.4	(+13.6)	+2.4
06/06	▲648.18	▲700.13	+51.95	+2.3	(+14.4)	+3.4	+1.1	(+13.2)	+1.2
06/07	▲679.98	▲734.50	+54.52	▲1.3	(+12.4)	▲1.7	+0.9	(+14.0)	+1.2
06/08	▲698.57	▲755.46	+56.89	+2.3	(+13.4)	+2.9	+2.4	(+15.3)	+2.9

(注1) 季節調整値。貿易収支の単位は億ドル。

(注2) 輸出入の数字は前月比。カッコ内は前年同月比。

	輸出					輸入				
		産業資材 *1	資本財 *2	自動車 *3	消費財 *4		産業資材	資本財	自動車	消費財
06/01	+2.1	+4.6	+1.8	▲1.1	▲0.6	+2.6	+1.9	+3.5	+5.6	▲0.1
06/02	▲0.7	▲2.0	+0.6	+1.2	▲1.0	▲3.1	▲1.3	▲4.7	▲4.7	▲2.3
06/03	+2.0	+7.4	+0.0	▲4.2	+2.1	+0.8	▲6.3	+5.8	▲1.2	+6.4
06/04	▲0.6	+0.3	▲0.5	+1.0	▲4.0	+0.9	+5.2	+0.3	+2.0	▲3.3
06/05	+2.8	+3.2	+2.3	▲1.3	+5.1	+2.4	+7.9	+0.5	▲2.4	+0.6
06/06	+3.3	+3.3	+2.7	+4.9	+1.8	+1.2	▲1.3	▲0.1	+6.2	+3.2
06/07	▲1.5	▲2.6	▲3.8	+7.2	+1.2	+1.2	+4.1	+2.1	▲5.7	+0.3
06/08	+3.1	+2.1	+3.8	▲1.4	+2.2	+2.9	+3.7	+2.7	+2.5	+1.8

(注) 季節調整前月比伸び率。

*1: Industrial supplies and materials

*2: Capital goods, except automotives

*3: Automotives vehicles, parts and engines

*4: Consumer goods, except automotives

	輸出						輸入					
		カナダ	中南米	EU	太平洋工業国	日本		カナダ	中南米	EU	太平洋工業国	日本
06/01	+13.4	+10.9	+18.9	+7.8	+15.9	+10.9	+17.9	+20.0	+23.6	+13.5	+12.6	+7.0
06/02	+13.3	+9.5	+15.0	+7.9	+11.5	+9.5	+11.3	+15.6	+17.7	+3.5	+6.1	+5.9
06/03	+14.9	+11.9	+21.2	+12.6	+15.7	+8.4	+13.7	+10.5	+19.4	+11.3	+13.9	+1.5
06/04	+8.7	+5.4	+10.5	+6.5	+10.4	▲2.6	+8.7	+7.7	+7.5	+4.7	+10.8	+3.8
06/05	+15.5	+11.9	+15.8	+14.5	+17.7	+15.9	+16.6	+12.1	+17.9	+9.3	+13.6	+11.1
06/06	+16.2	+11.7	+16.4	+23.2	+15.5	+7.1	+13.4	+11.1	+16.0	+7.0	+9.2	+3.1
06/07	+13.5	+12.9	+16.1	+11.3	+13.8	+3.9	+15.4	+6.9	+18.9	+14.4	+13.3	+10.1
06/08	+15.4	+11.1	+15.1	+21.4	+10.4	+3.1	+15.0	+5.2	+19.4	+11.9	+14.6	+9.7

(注1) 未季調前年比伸び率。

(注2) 中南米はメキシコを含む(原統計の「中南米」は含まない)。

698.57億ドルと過去最大の赤字

06年8月の貿易収支(サービスを含む国際収支ベース、季節調整済)は、698.57億ドルと過去最大の赤字額となった(前月比+2.7%)。市場コンセンサスの▲667億ドルへの減少に反し増加した。サービス収支の黒字額が拡大したが、それを上回るペースで財収支の赤字額が拡大した。

輸出は、民間航空機、石油掘削機等の拡大により前月比+2.3%と増加に転じた。

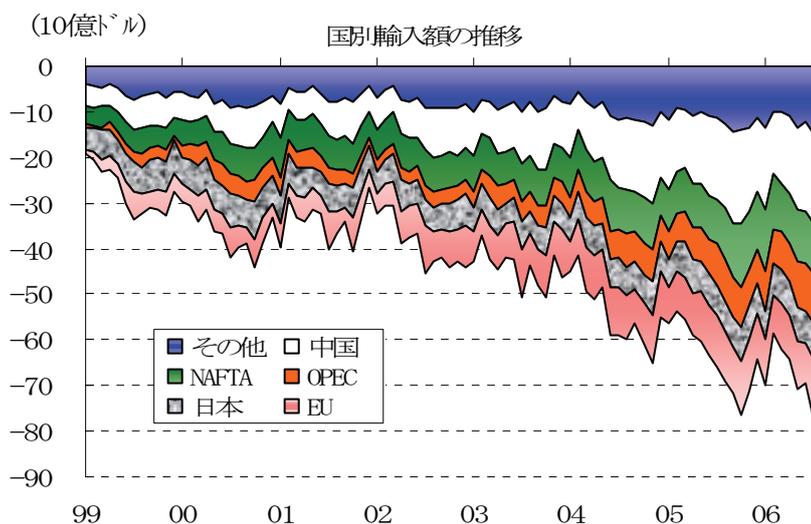
一方、輸入は全ての財分類で増加し同+2.4%と6ヵ月連続のプラスとなった。財別では、自動車は高い燃費効率等から好調な販売が続いていることから増加した。消費財は足下での消費の堅調を映じて拡大した。資本財は設備投資が好調を維持していることで増加した。産業資材はエネルギー関連の増加によって押し上げられた。特に、原油輸入価格は輸入価格が1バレル=66.12ドルと上昇したうえ、輸入量が3億4348.5万バレルと前月から拡大したため前月比+3.8%と増加に転じた。

7～9月期の純輸出は再びマイナス寄与に

7、8月の実質財サービス貿易収支は、4～6月期から拡大したことから、7～9月期の純輸出はGDPを▲0.53%程度押し下げると見込まれる。

対中、OPEC赤字額が過去最大

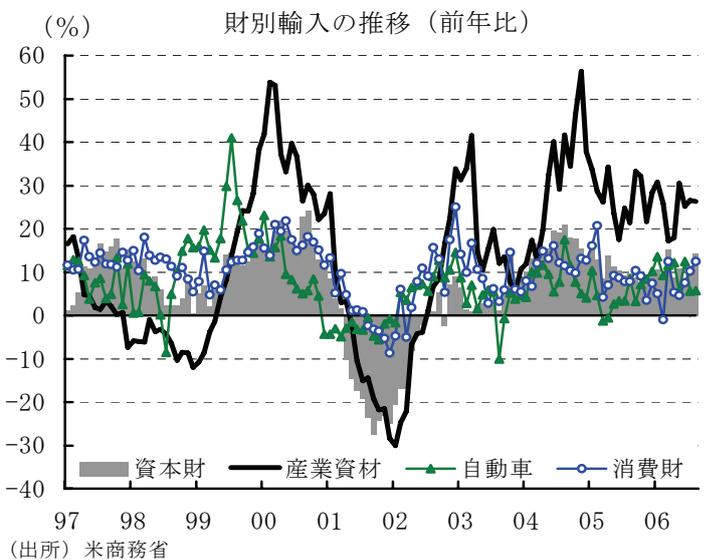
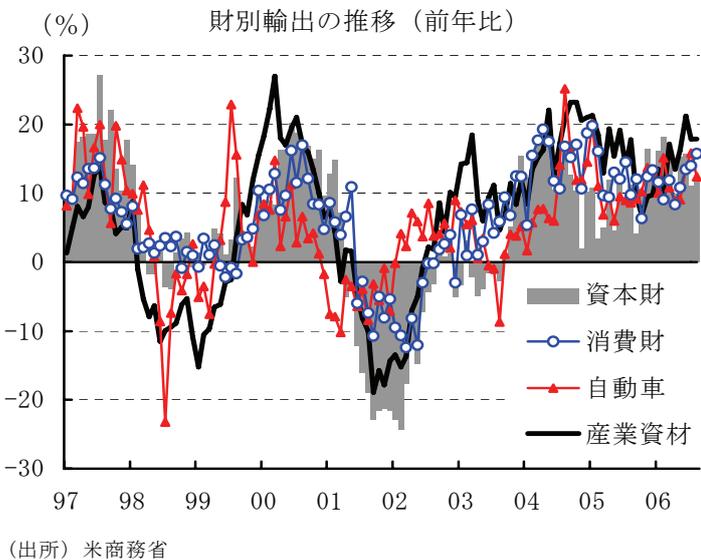
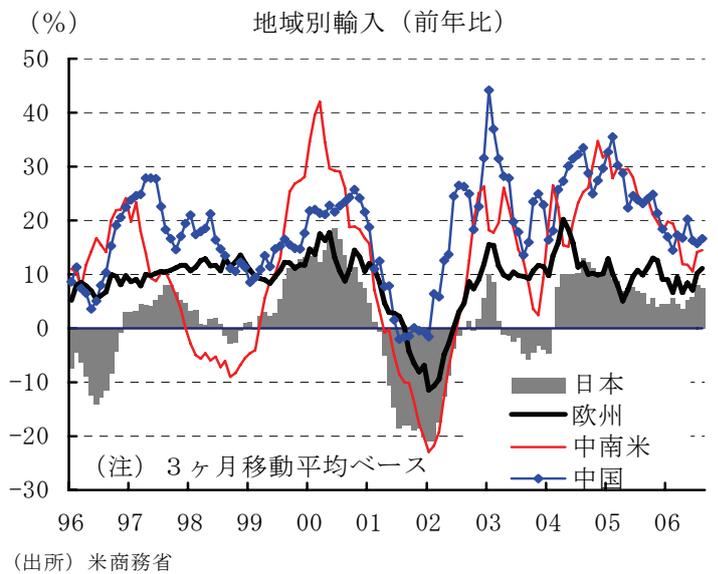
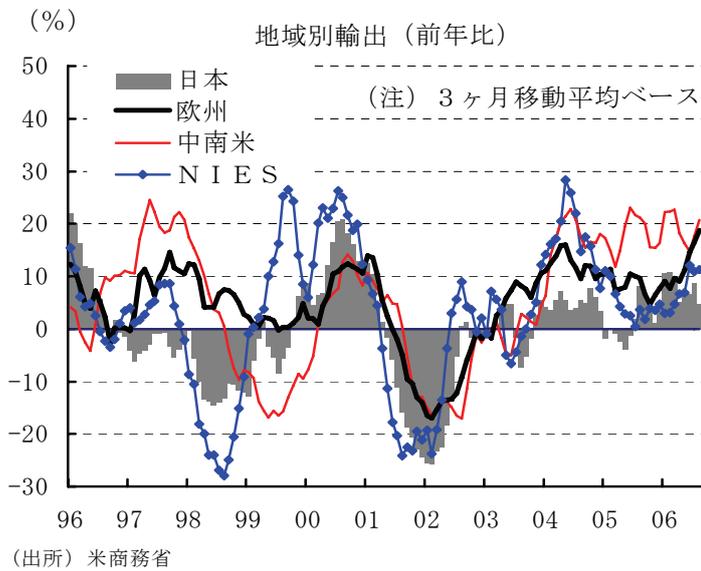
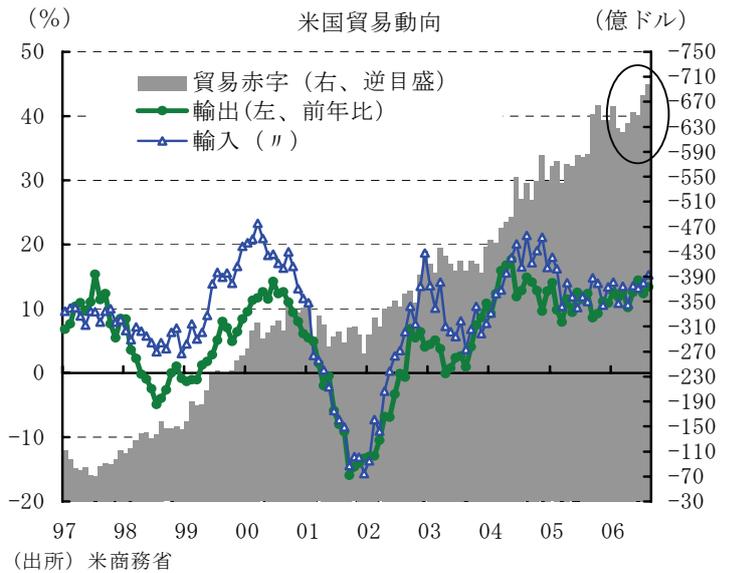
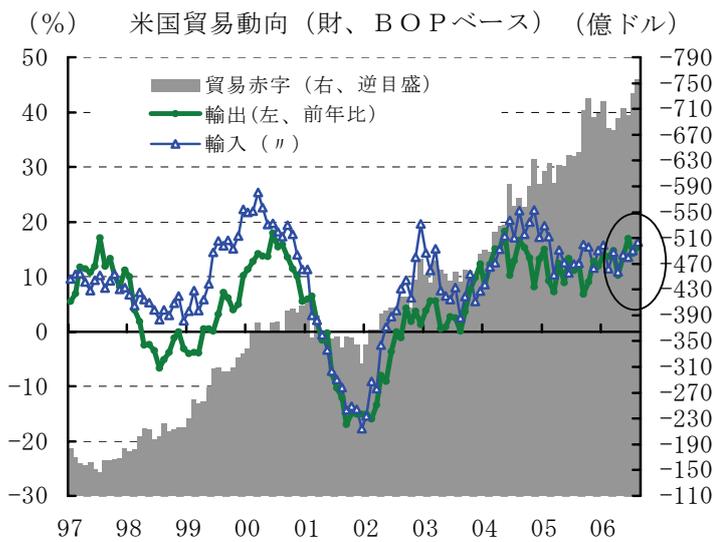
地域別収支では、対中国が▲220億ドル（前年比+18.5%）と前月から赤字額が拡大し、過去最大の赤字額となった（貿易赤字全体の27.8%に拡大）。対OPECも▲112億ドル（同+21.7%）と過去最大を更新した。対NAFTAが▲123億ドル（同+11.6%）に拡大。一方、対欧州は▲110億ドル（同▲0.5%）、対NIEsは▲16億ドル（同+40.7%）と赤字額が増加した。対日は▲75億ドル（同+14.6%）と鈍化した。



9月以降貿易赤字は減少するものの高水準が続く公算が大きい

今後の輸出はドル安効果によって支えられるが、海外景気の減速によって鈍化すると予想される。一方、輸入は原油価格の下落によってエネルギー輸入額の減少が見込まれるものの、米国内の需要が堅調さを維持するため高い伸びを維持しよう。この結果、貿易赤字は緩やかなペースでの縮小にとどまると見込まれる。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。